

放射能汚染検査報告書

(核種検査 (^{131}I , ^{134}Cs , ^{137}Cs)、 γ 線スペクトロメータによる検査)

有限会社 でんぱた 御中

株式会社 加速器分析研究所



放射能測定に係る結果は、下記の通りです。

品名	平成24年産 白米													
測定器	ゲルマニウム半導体検出器型放射能測定装置 装置名：SEG-EMS (食品・環境放射能測定装置)													
結果	放射性ヨウ素131 不検出 (<0.95) Bq/kg <hr/> 放射性セシウム合計 - Bq/kg <hr/> 放射性セシウム134 不検出 (<0.75) Bq/kg <hr/> 放射性セシウム137 不検出 (<0.83) Bq/kg	主な基準値 (Bq/kg) 2012. 4. 1施行 <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>放射性セシウムの合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>飲料水</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>牛乳・乳児用食品</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>一般食品</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>肥料・土壌改良資材・培土</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>飼料：牛、家きん、豚</td> <td>100、160、80</td> </tr> </tbody> </table>	品目	放射性セシウムの合計	飲料水	10	牛乳・乳児用食品	50	一般食品	100	肥料・土壌改良資材・培土	400	飼料：牛、家きん、豚	100、160、80
	品目	放射性セシウムの合計												
飲料水	10													
牛乳・乳児用食品	50													
一般食品	100													
肥料・土壌改良資材・培土	400													
飼料：牛、家きん、豚	100、160、80													
備考	※1 測定は、文部科学省放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリ」を基に行った。 ※2 この測定値は持ち込まれた検体に対する結果である。 ※3 測定結果は100Bq/kg未満は有効数字2桁、それ以上は有効数字3桁で示している。不検出時の(<)は検出限界を示している。 ※4 一般食品の中には、経過処置により最長2012. 12. 31まで暫定基準値を適用する品目がある。	測定場所：株式会社 加速器分析研究所 白河分析センター 測定日：2012年10月09日												

**持ち込まれた検体をそのまま測定しています。
放射能ヨウ素、セシウム共に検出されませんでした。**